

(令和5年度PRTRデータ集計結果 - 香川県)

発表日： 令和7年3月5日

「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（化管法）」に基づく「化学物質排出移動量届出制度（PRTR制度）」により、県内の事業者から国へ届出のあった令和5年度の化学物質の排出量・移動量データの集計結果は、別添1のとおりです。

また、国が推計した、届出の対象とはならない事業者や自動車などの移動体、家庭等から環境中に排出された対象化学物質の量（届出外排出量）の本県分の概要は、別添2のとおりです。

【令和5年度データのポイント】

① 届出排出量・移動量

- 届出事業所数 350事業所（前年度\*と比べて1事業所減少）
- 届出排出量 4,484トン（前年度\*と比べて1,041トン増加）  
内訳は、大気への排出4,438トン、公共用水域への排出46トンで、大気への排出が大部分を占めています。
- 届出移動量 1,212トン（前年度\*と比べて151トン増加）  
内訳は、廃棄物として1,207トン、下水道へ5,9トンで、廃棄物への移動が大部分を占めています。
- 届出排出量と届出移動量の合計 5,697トン（前年度\*と比べて1,193トン増加）
- 届出排出量・移動量の多い物質 トルエン、キシレンの2物質で、全体の約69%を占めています。

※令和7年2月修正値

② 届出外排出量

- 国が推計した本県の届出外排出量 1,792トン  
内訳は、事業者からの排出量763トン、家庭からの排出量455トン、自動車などの移動体からの排出量573トンとなっています。

③ 本県の環境への総排出量

- 届出排出量と届出外排出量を合わせた、環境への総排出量 6,276トン（全国24位）

（注：1トン未満の数字を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合があります。）